



国家のお金ではありません。
私たちの活動資金は

強風の売上げの
3.3%

によってまかなわれています。

被災業界(日本財団を含む)は、
71億円を被災地の復興に拠出
しました。そのなかの8億円が
設立した「阪神・淡路コミュニ
ティ基金」は平成10年度まで復
興支援に役立てられます。
また日本財団は、仮設住宅にお
住まいの方への給食サービス
など平成9年度20件の事業を
支援しました。

阪神・淡路大震災
復興支援事業

71 億円
(平成7年度から平成9年度)

特別養護老人ホーム
などの整備

2,721 件
(昭和57年度から平成9年度)

ハンセン病
制圧プロジェクト

1,070 万人
(昭和60年度から平成9年度)

今日までに治らい薬(MDT=多
剤療法)によってハンセン病が
治療した人々の数です。現在、
世界で治療対象となっている
約150万人に必要な治らい薬の
90%以上は、日本財団から
WHO(世界保健機関)を通じて
各地に無償配布されています。

特別養護老人ホーム、障害者の
自立を促進する生活支援施設、
特別保育を行う保育所など時
代の要請とともに変化する「社
会福祉施設の整備事業」を支
援しています。(老人福祉施設
804件、保育所などの児童福祉
施設821件、障害者の生活支援
施設588件など)

ボランティア支援

2,007 件
(平成4年度から平成9年度)

福祉・環境・伝統文化など、国
内のボランティア・グループが
行う草の根レベルの活動に、
100万円を限度とした支援を
行っています。

日本財団を、
のぞいてください。

私たちは、いま、ここで、
何が最も必要とされているのかを見極め、
支援活動を積み重ねています。

会員の給与

0 円
(平成9年度)

日本財団の会長は無給です。

平成9年度も
4つの事業分野を柱に
活動しました。

インターネットのホームページで24時間、
情報を公開しています。
<http://www.nippon-foundation.or.jp/>
お問い合わせは、日本財団広報部まで
TEL.03-3502-2375

公益・福祉事業
337事業269団体

211億9千万円

老人、障害者のための社会福祉、伝統芸能
など文化芸術振興、民間消防・防火・防犯活
動などへの支援。

海外協力援助事業
78事業73団体

77億2千万円

ろう者の大学教育を行うギャロデット大学
(アメリカ)の支援やアフリカ食糧増産、ハン
セン病制圧プロジェクトの推進など。

ボランティア支援事業
664事業780団体

11億4千万円

阪神・淡路大震災仮設住宅に対するボラン
ティア活動や、長野パラリンピックにおける移
送サービス支援、福祉車両の寄贈など。

海洋船舶事業
255事業86団体

179億4千万円

海上に人口浮島を作るメガフロートの研究開
発やマラッカ海峡航路の安全確保、海洋環
境の調査・保全など。

デザイン・構成：日本企画株式会社 奥村 誠